



# 中学生議会を開催しました



12月20日（金）に主権者教育の一環として、中学生議会を開催しました。当日は、坂祝中学3年生が議場を訪れ、そのうち代表の6人が議員となり、町議会定例会の一般質問しながらに日ごろの疑問について質問し、議員が執行部に代わり答弁をしました。（※表紙写真）

## 3年1組

やまぐち そうま  
山口 蒼馬 議長



## 3年2組

まるい こうた  
丸井 琥太 議長



### 3年1組

かない はくと  
1番 金井 珀翔 議員

#### 問 娯楽施設の増設について

坂祝町は、町民プールがなくなってから子どもが楽しめる場所がなくなり、将来の坂祝町を担う若者の“坂祝町ばなれ”が起こってしまいます。娯楽施設を増やすことによって、町外からも来る人が増え、坂祝町を活性化できるのではないかと考えます。坂祝町の娯楽施設を増やしていただくことを提案します。



#### 答 副町長役（林 俊太 議員）

娯楽施設の新設には、土地の確保や建設費、維持管理費といった大きな財政負担が伴うため、慎重に検討を進める必要があります。皆さんが考える娯楽施設とはかけ離れてしまうと思いますが、例えば坂祝町には山と川があります。自然を活かしたアクティビティも娯楽に含まれると思います。坂祝町の自然を活かした娯楽施設でしたら、先程の娯楽施設よりは安価にでき、実現性が高いと考えております。そして、より良くするために、皆さんの御意見、御協力が必要ですので、一緒に考え、活動していきましょう。

いまい たいき  
2番 今井 大喜 議員

#### 問 道の駅の設立について

坂祝町の魅力を発信し、人を集めるために道の駅を坂祝町に作ることを提案します。この道の駅では、坂祝産の野菜や果物の販売、人々の交流や休憩の場所として機能させたり、気軽に買い物ができるようにしたりして、坂祝町のシンボリックな施設として活用できれば良いと思います。また、イベントを開催して町外の人にもたくさん訪れてくれるようにします。



#### 答 産業建設課長役（兼松 雄司 議員）

道の駅の設立につきましては、現時点では本町での計画の予定はございません。しかし、近年は本町を取り巻く道路事情も大きく変化し、特にバイパス開通により町内の交通量も増加しております。ご提案のように坂祝町に人々が集まるようなシンボリックな施設があれば、坂祝町は車で通過するだけの町ではなく、目的の場所になるかもしれません。今回のご提案に込められました今井議員の熱い思いをしっかりと受け止めさせていただき、今後の施策の参考にさせていただきたいと思っております。

おばら かずま  
3番 小原 和真 議員

#### 問 町民プールの復活について

どの世代も幅広く楽しめる町民プールの復活を提案します。坂祝町に町民プールが復活することによって、町外に行かなくても遊ぶことができるようになります。また、冬には釣り場として活用することによって、1年中利用することができそうです。これらは過疎化対策にもつながると考えられます。



**答** 教育課長役（三品 美紀 議員）

ご提案いただいたプールの再開やオフシーズンの釣り堀などは良いアイデアであり、ありがたく思います。ただし、プールの修繕には多額の費用が発生し、現在の町の財政力などを考えると実施は非常に困難です。プール施設の現在の構造を大幅に変更せず、あまり費用がかからない運営方法があれば実施はできると考えます。皆さんには仲間と共に話し合っ、プール以外で町民にご利用いただけるような良い方策を考え、これからも、私共にご教授くださいますようお願いします。

**4番** ひびのたいよう 日比野 太陽 議員**問** 若者が過ごしやすいくなる施設の建設について

今の坂祝町には遊べる施設が少なく町外に遊びに行くことが多いです。また、学生には町外の自習ができる施設が人気です。町内に勉強施設や遊べる施設を建設していただきたいです。遊べる施設は、町民プールの跡地を利用して施設を建てます。若者が住みやすい・過ごしやすいと思う施設の建設について提案します。

**答** 教育長役（宮内 聡樹 議員）

新たな建物を建設すると億を超える予算と数年の時間が必要になるため、既存の施設で考えたと思います。まずは現状ある中央公民館を放課後や休日そして夏休みに、小中学生で一杯にしてみたいかがでしょう。そこが定員オーバーとなったら、次はサンライフさかほぎが一部開放を考えてくれるかもしれません。そして十分な利用者が将来に渡り見込めるとなると初めて、そのような場所を新しく作ってもらうようお願いすることができないのではないかと思います。

**5番** なかむら よしたか 中村 佳嵩 議員**問** イベントを増やして坂祝町を活性化することについて

町民運動会や坂祝祭りの復活など坂祝町のイベントを増やして活性化することを提案します。1つ目は、毎年行うのではなく、オリンピックのように行い特別感をつくります。2つ目は、イベントに地域対抗を取り入れ、地域ごとで話す機会を増やすことで、地域で行っていた行事なども復活できるのではないのでしょうか。

**答** 町長役（林 重光 議員）

ご提案の「オリンピック方式で交互に開催する」というアイデアは、負担を軽減しつつ特別感を演出できる実現可能性の高い案だと考えます。今後はいまのニーズに合った形で地域活性化を目指していきたいと考えています。例えば町内でアンケートを実施し、多くの町民のアイデアを集めてみるのはどうでしょうか。また、中学生の皆さんも運営や準備に関わることで、イベントへの愛着や参加意識がさらに高まると思います。皆さんと一緒に、これからも坂祝町を盛り上げていきましょう。

**6番** みわ はるな 三輪 春奈 議員**問** 坂祝駅の改札口について

1点目は、坂祝駅に改札機がなく、私が初めて坂祝駅を利用したときに、どのように電車に乗るのか困ったことがありました。改札機を設置してほしいと思います。2点目は、現在、ICカードでの入場・退場はありますが、チャージや残高確認ができません。そこでICカードチャージ機や自動券売機の設置を提案します。

**答** 総務課長役（三品 幸範 議員）

坂祝駅は東海旅客鉄道の経営方針により無人駅となっており、改札機、ICカードのチャージ機や自動券売機については、いずれも有人駅での設置となりますのでご理解ください。ただし、今後、坂祝駅の改修を行い、その際には現状と同じ入退場のICカード改札機が設置されます。また、駅前ロータリーの安全対策、子どもたちも利用できるトイレの設置を行い、インフラ整備を進めていきます。